

あらうま！

2008,2/26

西多摩ブロック

春一番！！

やあ～、春の嵐！というのがぴったりですね。すごい強風と共に春がやってきました。と言っても、まだまだ北風も頑張っていますが。でも、これで日一日とぼかぼ陽気の春がやってくるのですね。

さて、学校は忙しさに拍車がかかるのがこれからですね。学校評価から新年度計画へ！重い会議が続きそうです。教室では年度のま

とめへ！学年での学習のまとめが大忙しです。4月に計画したこと、どこまでできたかな～なんて、あまり自分にプレッシャーをかけずに、子ども達と楽しいことがあと幾つできるのかな～となんでも前向きに置き換えて、ガンバチャイましょう。春の嵐にあれやこれやは吹き飛ばしてもらいながら……。

2月例会の報告です……！！

2月例会は16日（土）でした。懐かしい～方、初めての方など参加者は7人、ワイワイがやがやと日ごろのあれこれを大いに出し合いました。と言ってもやっぱり話題は、授業づくりのことと子どもたちのことでした。

ここ3学期にいたっても、やっぱり授業をいかにつくるのか！先生の一番の関心事はここですね。あの学年ではうまくいったのに、同じことをやっているのにどうしてこの学年では…？と。でも、やっぱり、あの時とは違うのですね。子どもたちが違う！と同時に、教える側の自分達も違っているのです！経験を積んでいる先生も目に前の子どもたちとは初めてなんですから。

そんな訳で、それぞれが今教室で一番気になることやどうしようかと悩んでいる



ことなどを自由に話してもらいました。そしてみんなで頷いたり、ちょっとこんなにしてみたらと経験アドバイスを出し合ったりしました。

はじめに、2年選手の若手先生に今気なることを……！

昨年 低学年、今 高学年！う～ん、やっぱり最高学年に向かうプレッシャーか、ちょっと元気がなく気になる子が！4月からは最高学年に向かう5年生。例えば、一人の女の子。サッカーをやっているのに立っているだけ。ボールとかかわれない。どうも3年生の時にボール運動でいや～な思いをしてしまったよう。その時のことが今でも尾を引いているのではないのかな～。でも、今は体育の授業に参加しているだけでも前向きになったとか……。そつとなだめたり、強く励ましたり……。それなら、サッカー相撲！というのがあるよ。一人ひとりが生かされる。なるほど、技能差がはっきりと見えてくると、苦手意識が強くなり課題や場面の工夫でどの子どもも参加できるようにすることが必要になりますね。そうだ！算数も難しい。特に、割合なんか……。円周率3.14の計算上での扱いは……。？()×3.14、3.14×()でもいいのか？でも、直径の3.14倍だから……。やっぱり物事の理解は、すべて国語の力が土台かな～。6年生がもう目の前なんですな。

続いて、専科でいうと高学年をその気にさせるのに、悩んじゃうのです～。音楽で教えたいことはいっぱい！でも、それをそのまま課題にしても子ども達にとっては大きな壁にもなってしまう。張り切って出しても、子ども達のやる気をそがれるようなその態度には先生も自信をなくすのです。子どもがやりたいということ进行全面に授業づくりはした方がいいのかな～。子どもに寄り添って……。

特に、市の音楽会とか卒業式なんてもう学校公開の授業そのもの。でき次第によっては指導力まで問われてしまう。要求を出せば答えてくれる子ども達なら、でも、実際は難しい……。

2人の若手先生からの今が紹介されました。でも、そのことって若いからじゃなくて、実はここにいるみんなの共通課題・悩みなんですな。むしろ経験を積んだ先生たちの方が、昔はそうじゃなかった！なんてそのギャップにぶつかってまいてるんじゃないのかな。

やっぱり……。子どもたちに迎合してはけない。もちろん子どもたちを受け止めることはすごく大切。これ無くして授業はできない。でも、子どもたちの要求に振り回されてはいけない。子どもたちに力をつけたい、育てたい。ならば、学習の

到達点を明らかにし、子どもたちが手を伸ばしてもう少しで届きそうなところを目標にする必要があるだろう。それに、そんな大切なことは一人じゃできない。他の先生を巻き込んでみんなで子ども達に向き合うことが必要になる。そうやって、課題や目標の共有化！をつくる。勿論、子どもたちと先生と。同時に、子ども学習集団の組織化（リーダーの育成）を低学年から積み上げること。地道な積み上げが、高学年での力の発揮を大きく可能にしていくのですね。勿論今もやるのです！

あっ、それから、先生へのちょっかい。いたずら。教室の入り口のドアに黒板消しをはさむ。なつかしい～。昔よくやりましたよね。えっ、私だけ～。そこで先生がどう反応するのか？！子どもたちの目が先生に向いているから子どもたちはやるんでしょね。ひっかかってやるのも、これまた面白いかも！ちょっと無責任に・・・！ 怖いのは、無関心！これが一番怖いです！！

さて、続いて1年生の教室から！！

とても元気なクラスで入学式から もうちょこちょこ。でも、この1年間で少～しずつ少～しずつは頑張って勉強にも目が！しっかりと成長の足跡は残しているのです。そこで1年生のまとめに「お話マット」に挑戦中だそうです。男女混合の5人で6グループ。それぞれのグループごとでお話（動物歩き・前転・川跳び）を作って、・・・え～と、この後どう続けましょう？というので、みんなでワイワイ！！



例えば、

うまさんが やってきて、こんにちは、こんにちは さようなら ハイポーズ！
（ 動物歩き *首の上下 ）+（ 前転 ）+（ ポーズ123 ）

残る時間3時間！

これは、発表会づくりへ！これが1年生マットの卒業式ですね。そのために、子ども達がグループごと、いかに発表をつくるのか！

お話のカード化 まず、自分達がわかりやすく。お話を自分達のものにする。

発表の時には、「工夫や見て欲しい所を紹介。がんばるぞ！」

*カードづくり 動物歩き 前転 川跳び 静止・ポーズで色分け

発表会に向けて、グループ練習。発表はグループ発表でも、練習は1本マットでグループで声掛け見合う。



発表会にはお客さんと呼ぶ。保護者に見てもらおうと子どもたちは張り切る。1年生がお話マットを「みんなでつくって・やって・楽しんで！」たくさん拍手をもらって、それがいい勉強になる。「みんなで！」をたくさん味わわせたいですね。

子どもたちのいい顔が先生の素敵な思い出につながる。3学期あと少し、でもまだある3学期。大いに試して、先生も楽しみたい。続く実践を楽しみながら。

参加者の声・・・！

・初めて参加させていただきました。いろいろな先生方の学級経営や授業の悩み、実践を聞けて、共感し、すごく楽しく勉強させていただき充実した時間でした。来週からの体育の授業についても具体的に教えていただき・・・・。是非実践したいと思います。

～ Iさん～

・今日もいろいろと勉強になりました。サッカーの1対1、2対2、3対3の練習。今度やる時、試してみたいと思います。

大力さんの話から、子どもとの目標の共有、改めて大切だと思いました。リーダーの育成子ども達のかかわりの中で、子ども達自身成長していくんだなと思いました。

～ Mさん～

・1年生と5年生の話が多かったですが、勉強になりました。私のことという卒業式の歌の練習で頭がいっぱいですが、少しだけ一歩ひいた眼(大きく...)で子ども達をみることも必要ななと思いました。子どもとたくさん話して、コミュニケーションを取っていこうと思います。

～ Mさん～

・若い人たちの話を聞いて改めて本当に勉強になりました。

言うのとやるのは大違いで、若い人たちにあれこれ言ってしまいました。自分も幾つになっても迷っていて、なんか年をとるほど迷う感じです。サークルはやっぱり続けて出ないといけないですね。

～ Oさん～

・ものすごく久し振りに参加させていただきました。若い方がいろいろと疑問を持って実践していっしょやることに、自分の現状を反省しました。

体育だけではなく、算数、音楽の話も聞けて大変勉強になりました。(と言うか、いっぱい刺激になりました)

これからしっかりと通って、学んでいきたいと思いますので、よろしく願い致します。

～ Tさん～

さてさて、今回は・・・

3月例会のお知らせです!

「3学期・私の授業実践!!」

日時 3月1日(土) pm1:00~

会場 あきる野市屋城小学校



あと何回かな～と数えながらの体育の授業。3月になればもう体育館は卒業式の準備へ。校庭だって、日中はなると、凍った土が解け始めてべとべとに!

体育をするのも容易ではありませんね。

でも、子ども達は体育ができないとブーブー!のブーイングですね。2月の例会でも今、授業は!をテーマにみんなで紹介しいあましたが、3月もその続き!をお願いします。2月に話しきれなかった報告をと思っています。

実は、提案予定の武本さん、今週の3月5日(水)奥多摩の伝統芸能「車人形」の発表に向けて大忙し!なのです。地域を巻き込んだ学校づくりを続けている武本さん、「車人形」を地域の方の指導のもと子ども達と一緒に伝統を受け継ぐ大事業を進めていたのですね。すごくびっくり!

そんな訳で、3月は急きょ、計画変更!です。

併せて **春のブロック宿泊研究集会!のこと**で...

3月29・30日(土・日)の1泊2日の日程で企画!東京支部研究部例会との共催です。具体的な詰めは、3月例会で練って欲しいと思っています。

西多摩からの提案

水本さんの「頭はね跳び」の実践

武本さんの地域伝統芸能「車人形」の実践

～地域とつながる学校づくり～

もう一つは、できれば支部からの研究の経過なども出してもらえるとより支部の研究がブロックへの刺激と支部研究の反映ができるのではないかと考えています。